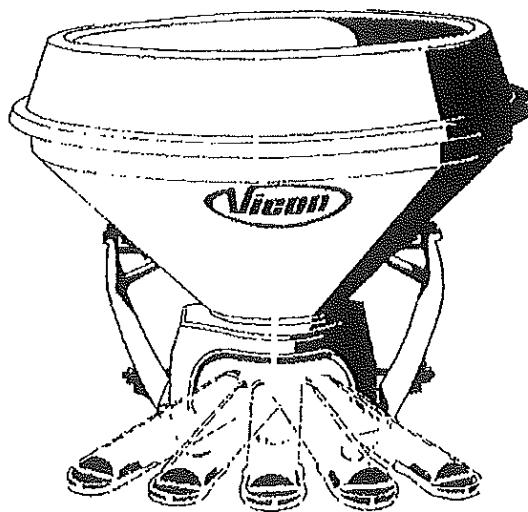




PS220/330/401E
電動シャッター付モデル

取 扱 説 明 書



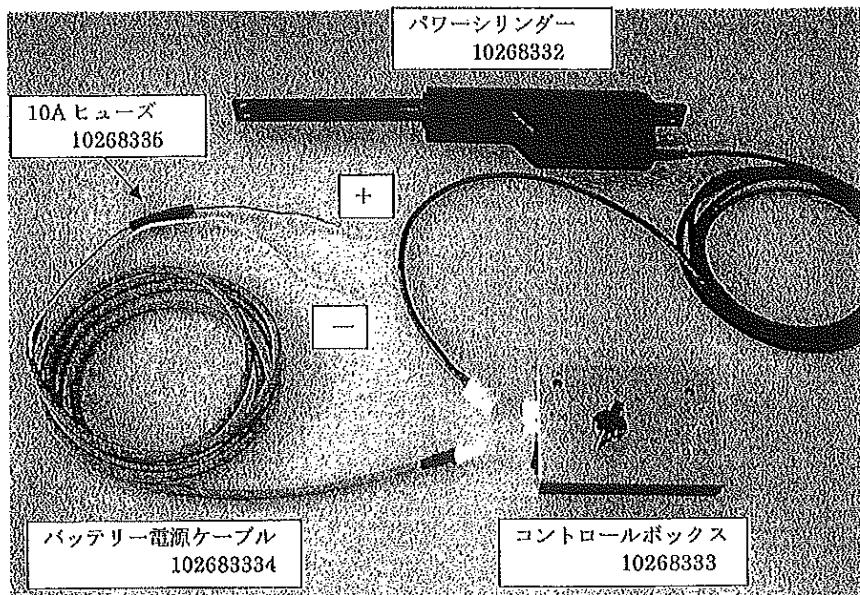
安全にお使いいただくために、この取扱説明書を誤使用前に必ずお読みください。

いつまでも大切に保存してください。

1. 構成部品

パワーシリンダーは、工場出荷時にブロードキャスター本体に組付けられています。

同梱のバッテリー電源ケーブルとパワーシリンダーからのケーブルを以下の要領でコントロールボックスに接続してください。



2. バッテリーへの接続

バッテリー電源ケーブルの 10A ヒューズのついている方がプラス (+) 側です。

バッテリーターミナルへ、①プラス側、②マイナス側の順にしっかりと固定してください。

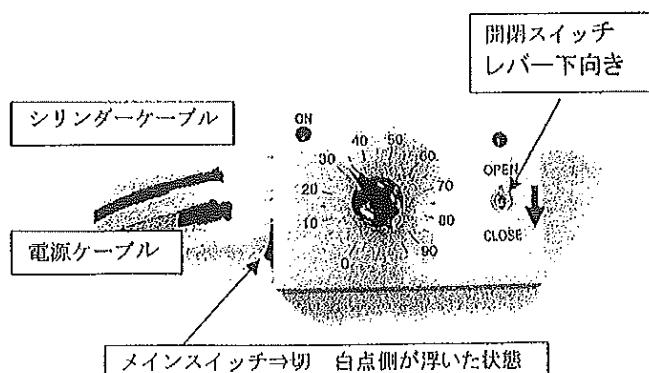
3. コントロールボックスへのケーブル接続

注意

コントロールボックスにケーブルを接続する前につぎを確認してください。

- メインスイッチが[切]の位置(白点側が浮き上がった状態)になっている。
- 開閉スイッチが CLOSE (バーが下向き) になっている。

スイッチが入った状態でケーブルを接続すると、シャッターが動き出すことがあります、危険ですので必ず上記を確認してください。



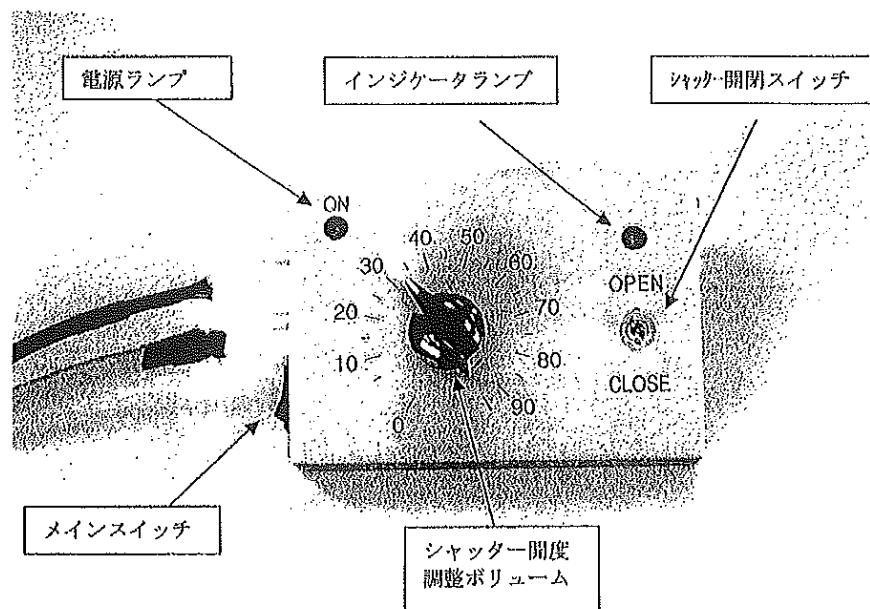
警告

コントロールボックスに電源ケーブルを接続する場合は、ブロードキャスターのシャッターハーフに手を触れたり、工具を差し入れたりしないでください。シャッターが動き出して、重大な障害事故の原因となります。

4. 操作方法

4.1 コントロールボックスと各機能

- メインスイッチ……電動シャッター装置の電源を入/切します。
- 電源ランプ……メインスイッチが ON[入]の状態で点灯します。
- シャッター開度調整ボリューム……散布条件に合わせてシャッター開度を設定するボリュームです（設定値の求め方は、プロードキャスター本体の取扱説明書を参照ください）。
- シャッター開閉スイッチ……設定されたシャッター開度で、シャッターの OPEN[開]、CLOSE[閉]を行います。
- インジケータランプ
 - ▷ シャッターが動いている（開⇨閉）時は点滅します。
 - ▷ 設定開度に達し、シャッターが開いている（静止状態）ときは、点滅から点灯に変わります。



4.2 操作方法と散布作業

(1) シャッターの開度設定値を求めます。

計算尺で散布条件からシャッターの開度設定値を求めます（プロードキャスター本体の取扱い説明書 21-22 ページを参照ください）。

なお、ホッパー左側に貼付の早見表からも求めることが可能です。

(2) シャッター開度調整ボリュームで求められた値を設定します。

(3) シャッター開閉スイッチが CLOSE[閉]になっていることを確認し、メインスイッチを ON[入]にします。

以上で、準備完了です。

(4) 敷設作業は、シャッター開閉スイッチの OPEN[開]⇨CLOSE[閉]で行います。

注 意

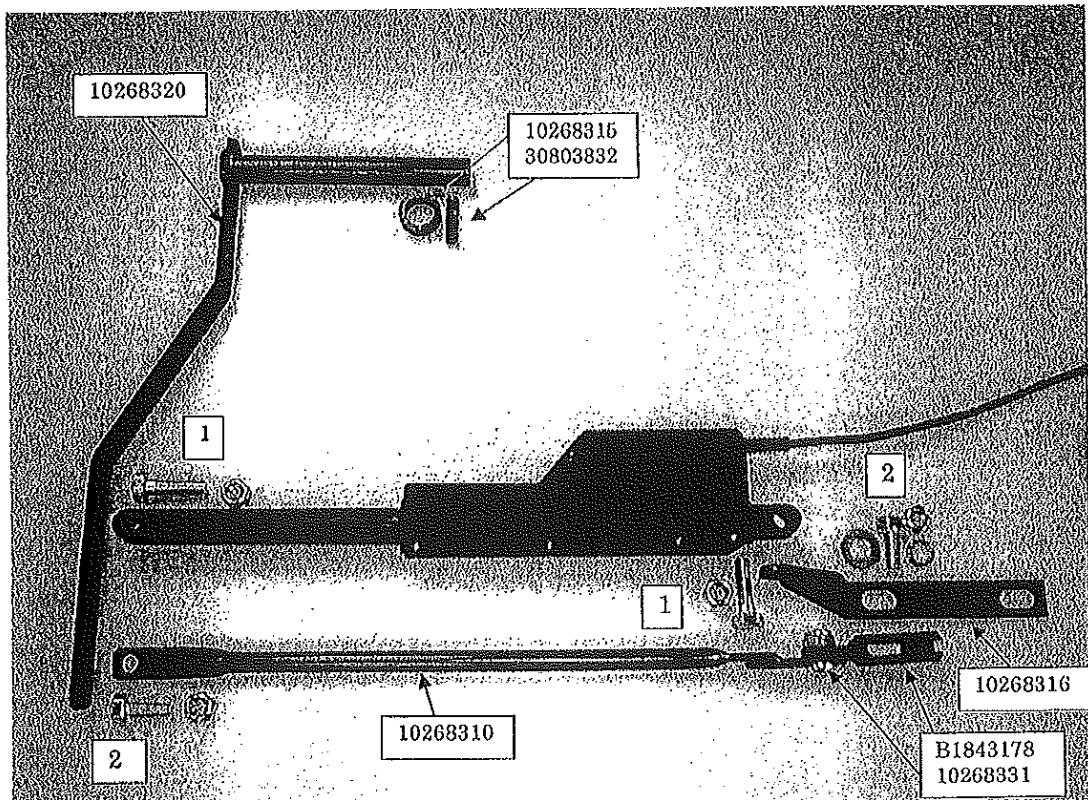
シャッターが OPEN[開]の状態でシャッター開度調整ボリュームを操作すると、それに応じてシャッター開度が変化します。

一定の作業速度でむらのない正確な散布を行うために、作業途中での開度調整ボリュームの操作は行わないでください。

5. 作業の終了と格納

- (1) シャッター開閉レバーを CLOSE[閉]にします。
- (2) メインスイッチを切ります。
- (3) シリンダーケーブルとバッテリー電源ケーブルをコントロールボックスから外します。
- (4) コントロールボックスは、雨や水滴のかからない場所に保管してください。
- (5) プロードキャスター本体をトラクターから外すとき、シリンダーケーブルはあらかじめブロードキャスター側にまとめておき、損傷や切断させることがないようご注意ください。

6. 部品表



[1] ボルト 30271235 M10x35 [2] ボルト 30271225 M10x25

ナット 30577100 M10 ナイロンナット



(株)ビコンジャパン

札幌 (営) 千歳市上長都 1121・2
TEL:0123-26-2241
本州 (営) 福島県西白河郡泉崎第一工業団地
TEL:0248-53-4121